

## 別紙4 重要業績指標一覧

1-1) 住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生			
1-2) 密集市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生			
重要業績指標	現況	目標	P
・木造住宅等の耐震化率	42.40%	43.0% (R4)	19
・木造住宅耐震化促進	26戸 (H30)	30戸 (R4)	19
・学校施設の耐震化率	100%	100%	19
・社会福祉施設等耐震化促進	0箇所	1箇所 (R4)	19
・認定こども園の安全な施設整備 (防災備蓄品の整備)	未配備	ヘルメット配備 (R3)	19
・公共施設・集会所等耐震化促進	調査設計 (H30)	7施設 (R4)	19
・公共施設等の耐震化率	75.8% (H30)	80.0% (R5)	19
・防災士登録者数	57人 (R1)	65人 (R5)	20
・老朽危険建築物 (空き家等) 除却戸数	42戸	55戸	20
・老朽公共施設等解体撤去促進	未着手	3施設 (R5)	20
・新規団員 (女性班含む) の加入促進及び訓練の実施	613人 (うち女性班17人) (H31)	620人 (うち女性班20人) (R4)	20
・救急車両・消防車両の更新	毎年度更新	毎年度更新	21
・緊急輸送道路に接続する町道等の橋梁、設置物の耐震・補強整備			
町道橋梁の点検 (230橋)	点検率100% (R1)	5年に一度の定期点検を継続	21
町道トンネルの点検 (11トンネル)	点検率100% (R1)	5年に一度の定期点検を継続	21
町道橋梁の修繕 (Ⅲ判定66橋)	着手率12% (R1)	着手率20% (R4)	21
町道トンネルの修繕 (Ⅲ、Ⅳ判定8トンネル)	着手率62% (R1)	着手率75% (R4)	21
緊急輸送道路を補完する町道橋梁の耐震化計画	0橋梁 (R1)	5橋梁 (R4)	21
・「臨時情報」を活用した「防災対応」の計画策定	防災計画に記載 (R1)	随時修正	21
1-4) 突発的又は広域かつ長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生			
重要業績指標	現況	目標	P
・県浸水対策工事に付随する町単独事業の実施	事業執行中 (H30)	事業完了 (R3)	22
・陸間のマニュアル整備、点検	マニュアル整備 (R1)	随時修正	22
・浸水ハザードマップ更新 (浸水対策工事後データ修正)	公開中 (R1)	修正データ公表 (R4)	22
・防災士登録者数 (再掲)	57人 (R1)	65人 (R5)	22
1-5) 大規模な土砂災害 (深層崩壊) や大雪等による多数の死傷者の発生			
重要業績指標	現況	目標	P
・森林境界明確化面積実施率	17.13% [7,225ha] (H30)	20.0% [10,177ha] (R4)	23
・間伐等森林整備面積	786ha (H30)	900ha (R4)	23
・町産材の生産量	92,047m <sup>3</sup> (H30)	200,000m <sup>3</sup> (R4)	23
・土砂災害を発生させない森林保全整備	未着手	5事業による森林整備	23
・森林の荒廃抑制、適正管理			
治山 岩倉地区	事業執行中 (R1)	完成予定 (R5)	23
治山 坂州地区	調査設計 (R1)	事業の継続 (R4)	23
治山 木頭助地区	調査設計 (R1)	事業の継続 (R4)	23
治山 雄地区	調査設計 (R1)	事業の継続 (R4)	23
治山 丈ヶ谷地区	事業執行中 (R1)	完成予定 (R5)	23
治山 阿井地区	調査設計 (R1)	事業の継続 (R4)	23
治山 拝宮地区	調査設計 (R1)	事業の継続 (R4)	23
治山 入野地区	調査設計 (R1)	事業の継続 (R4)	23
治山 北地地区	調査設計 (R1)	事業の継続 (R4)	23
治山 小浜地区	調査設計 (R1)	事業の継続 (R4)	23
治山 中山地区	調査設計 (R1)	事業の継続 (R4)	23
治山 木頭折宇地区	調査設計 (R1)	事業の継続 (R4)	23
・町が作成する土砂災害防止法に基づくハザードマップの作成公表	公表済み (H30)	随時修正	23
・農業用ため池に関するデータベース整備・周知	作成済み (H30)	随時修正	23
・アナログ移動系無線通信機器整備	協議中 (H30)	スプリアス対応完了 (R4)	24
・孤立想定集落への衛星携帯電話等の配備	8機 (H30)	15機 (R4)	24
・発電機器の整備 (ガス発電機、太陽光パネル自立型、発電機能付き自動車 等)	0台 (H30)	10台 (R4)	24
・救急車両・消防車両の更新 (再掲)	毎年度更新	毎年度更新	24

2-1) 被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止

2-2) 多数かつ長期にわたる孤立地域の同時発生

重要業績指標	現況	目標	P
・ 物資拠点整備（プッシュ型支援に対応できる備蓄倉庫）	2施設（避難所共用）（H30）	2施設（専用倉庫）（R4）	26
・ 水道施設耐震化・長寿命化	未着手	調査設計（R4）	27
・ 町道改良工事			
町道蔭谷線	計画延長600m 改良済200m（R1）	完成予定（R5）	27
町道拝宮口線	計画延長360m 改良済100m（R1）	完成予定（R5）	27
町道鉢久保線	計画延長600m 改良済500m（R1）	完成予定（R2）	27
町道海川出原線	測量設計中（R1）	完成予定（R5）	27
町道新小仁宇田地線	調査中（R1）	工事着手（R4）	27
町道西字線	調査中（R1）	工事着手（R3）	27
町道出羽線	計画延長1,100m 改良済620m（R1）	完成予定（R4）	27
町道水崎線	計画延長700m 改良済240m（R1）	完成予定（R4）	27
町道南岸線	計画延長500m 改良済100m（R1）	完成予定（R5）	27
・ 町道舗装補修工事	計画延長5,600m 補修済500m（R1）	工事推進中（R4）	27
・ 迂回路としての農林道の整備			
林道開設			
林道 中山南川線	計画延長5,863m 開設済160m（H30）	900m開設（R4）	27
林道 馬路線	計画延長3,180m 開設済180m（H30）	790m開設（R4）	27
林道 朴野日浦線	計画延長3,822m 開設済106m（H30）	840m開設（R4）	27
林道 立石谷線	計画延長765m 開設済192m（H30）	完成予定（R4）	27
林道 白石林谷線	計画延長4,730m 開設済128m（H30）	1,030m開設（R4）	27
林道 蔭谷御朱印線	計画延長5,871m 開設済60m（H30）	700m開設（R4）	27
林道 白石大用知線	計画延長500m 未着手	300m開設（R4）	27
林道 奥山線	計画延長3,800m 未着手	700m開設（R4）	27
林道 助蔭海川線	計画延長3400m 未着手	225m開設（R4）	27
林道 川俣大戸線	計画延長500m 未着手	250m開設（R4）	27
林道 横石谷山線（県営）	計画延長6,369m 開設済248m（H30）	1,600m開設（R4）	27
林道 星越神戸丸線（県営）	計画延長5,462m 開設済258m（H30）	1,300m開設（R4）	27
林道 長安海川線（県営）	計画延長9,470m 開設済91m（H30）	830m開設（R4）	27
林道 岩倉蟬谷線（県営）	計画延長3,112m 開設済108m（H30）	870m開設（R4）	27
林道改良			
林道 東川千本谷線	計画延長2,525m 改良済167m（H30）	720m開設（R4）	27
林道 トゴエ久多利線	計画延長1,414m R1改良中	1,180m改良（R4）	27
林道 海川野久保線	計画延長2,800m R1改良中	2,100m改良（R4）	27
林道 長安海川線	計画延長1,000m 未着手	完成予定（R2）	27
林道 杉地臼ヶ谷線	計画延長5m 未着手	完成予定（R2）	27
林道 谷山霧越線	計画延長300m 未着手	完成予定（R4）	27
林道 南川線	計画延長15m 未着手	完成予定（R3）	27
林道 辺川馬路線（改良）	計画延長789m 改良済530m（R1）	完成予定（R2）	27
林道 長安線	計画延長500m 未着手	完成予定（R3）	27
林道 片平口線	計画延長200m 未着手	完成予定（R2）	27
林道 符殿五倍木線（改良）	計画延長200m 未着手	完成予定（R3）	27
林道 横石さすが谷線（改良）	計画延長500m 未着手	完成予定（R4）	27
林道 横石谷山線（相生：改良）	計画延長160m 未着手	完成予定（R3）	27
林道 奥畑線（改良）	計画延長300m 改良済128m（R1）	完成予定（R3）	27
林道 長門線（改良）	計画延長100m 未着手	完成予定（R3）	27
林道 南川線	未整備（R1）	橋梁1施設44.5m（R3）	27
林道 東川千本谷線	未整備（R1）	トンネル1施設178.8m（R4）	27
林道舗装工事			
林道 五倍木瀬津線（舗装）	計画延長437m 未着手	完成予定（R3）	27
林道 杉地臼ヶ谷線（上那賀：舗装）	計画延長300m 未着手	完成予定（R3）	27
林道 中山南川線（舗装）	計画延長20m 未着手	完成予定（R2）	27
林道 六丁轟線（舗装）	計画延長300m 未着手	完成予定（R4）	27
林道 市宇線（舗装）	計画延長300m 未着手	完成予定（R4）	27
農道 中山線	L=200m（R1）	L=200m（整備完了R4）	27
農道 田ノ久保線	L=200m（R1）	L=200m（整備完了R4）	27

農道 西納線 舗装	L=200m W=3m (R1)	L=200m (整備完了R4)	27
農道 馬路線 舗装	L=200m W=3m (R1)	L=200m (整備完了R4)	27
農道 築ノ上線 舗装	L=300m W=3m (R1)	L=200m (整備完了R4)	27
農道 下雄線 舗装	L=200m W=3m (R1)	L=200m (整備完了R4)	27
・倒木対策の推進 (生命線道路や緊急輸送道路等)	事業執行中 (R1)	継続して執行 (R4)	27
・ヘリポート整備	調査設計 (R1)	整備完了 (R3)	28
・那賀町防災広場及び周辺整備	事業執行中 (R1)	完成予定 (R5)	28
・那賀町減災コミュニケーションシステム設備更新 (屋外子局、タブレット端末、バッテリー等)	完成 (H30)運用中	随時更新	29
・ケーブルテレビ通信網の強靱化	FTTH 2993世帯 (H30) 76%	FTTH 3700世帯 (R4) 95%	29
・アマチュア無線資格者の確保	198人 (H30)	220人 (R4)	29
・県総合防災訓練、図上訓練の参加	毎年度参加	毎年度参加	29
・緊急輸送道路に接続する町道等の橋梁、設置物の補強整備(再掲 ※詳細前述のとおり)			28
・発電機等の整備 (ガス発電機、太陽光パネル自力型、発電機能付き自動車 等) (再掲)	0台 (H30)	10台 (R4)	28
・孤立想定集落への衛星携帯電話等の配備 (再掲)	8機 (H30)	15機 (R4)	29
<b>2-3) 自衛隊、警察、消防、海保等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足</b>			
重要業績指標	現況	目標	P
・消防水利の確保 (消火栓、防火水槽、消防道)	順次整備 (H30)	順次整備 (R4)	29
・県総合防災訓練、図上訓練の参加	毎年度参加	毎年度参加	29
・消防団詰所改築	1施設 (H30)完了	1施設 (R4)	30
・遺体安置所の確保	0か所	6か所 (R3)	30
・遺体安置袋の確保	15袋 (H30)	30袋 (R4)	30
・救急車両・消防車両の更新(再掲)	毎年度更新	毎年度更新	29
・新規団員 (女性班含む) の加入促進及び訓練の実施(再掲)	613人 (うち女性班17人) (R1)	620人 (うち女性班20人) (R4)	30
・発電機等の整備 (ガス発電機、太陽光パネル自力型、発電機能付き自動車 等) (再掲)	0台 (H30)	10台 (R4)	30
<b>2-4) 想定を超える大量の帰宅困難者の発生、混乱</b>			
重要業績指標	現況	目標	P
・「道の駅」防災拠点化	推進 (H30)	推進 (R4)	31
・緊急輸送道路に接続する町道等の橋梁、設置物の補強整備(再掲 ※詳細前述のとおり)			31
<b>2-5) 医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺</b>			
<b>2-6) 被災地における感染症等の大規模発生</b>			
<b>2-7) 劣悪な避難生活環境・トイレ環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化・災害関連死の発生</b>			
重要業績指標	現況	目標	P
・簡易サービスステーションの整備	0か所 (H30)	1か所 (R3)	32
・農業集落排水施設、林業集落排水施設の耐震化、長寿命化	未着手	調査設計 (R4)	33
・公共施設(指定避難所)のトイレ設備洋式化	35.35%	50.0% (R4)	33
・簡易トイレ設備の確保	134台 (R1)	200台 (R4)	33
・学校の空き教室を活用した要配慮者スペースの確保	0施設	3施設 (R4)	34
・避難所物資の整備 (簡易ベッド、毛布等寝具)	簡易ベッド3台 毛布879枚	簡易ベッド80台 毛布1,000枚 (R4)	34
・要保護児童のリスク管理の実施 (マニュアル整備)	未整備	整備 (R4)	34
・発電機等の整備 (ガス発電機、太陽光パネル自力型、発電機能付き自動車 等) (再掲)	0台 (H30)	10台 (R4)	32
・ヘリポート整備(再掲)	調査設計 (R2)	1施設 (R3)	32
・物資拠点整備 (プッシュ型支援に対応できる備蓄倉庫) (再掲)	2施設 (避難所共用) (H30)	2施設 (専用倉庫) (R4)	32
・公共施設・集会所等耐震化促進(再掲)	0施設	5施設 (R4)	33
<b>3-1) 警察機能の大幅な低下による治安の悪化、社会の混乱</b>			
<b>3-2) 行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下や災害対応への習熟度不足による初動対応の遅れ</b>			
重要業績指標	現況	目標	P
・那賀町業務継続計画 (BCP)の見直し	整備済み	随時修正	36
・職員図上訓練の実施	1回目実施 (R1)	毎年度実施 (R3)	36
・徳島県災害マネジメント総括支援員研修への参加	参加済み	毎年度受講職員の派遣	36
・那賀町行政情報システムクラウド化整備	協議中 (R1)	構築完了 (R2)	37
・災害時における基幹系電算システムの相互支援体制に関する協定の締結	協議中 (R1)	協定締結 (R2)	37
・公共施設・集会所等耐震化促進(再掲)	0施設	5施設 (R4)	36
・発電機等の整備 (ガス発電機、太陽光パネル自力型、発電機能付き自動車 等) (再掲)	0台 (H30)	10台 (R4)	36
・簡易サービスステーションの整備 (再掲)	0か所 (H30)	1か所 (R3)	37

4-1) 防災・災害対応に必要な通信インフラの麻痺・機能停止			
4-2) テレビ・ラジオ放送の中断等により災害情報が必要な者に伝達できない事態			
4-3) 災害時に活用する情報サービスが機能停止し、臨時情報や津波警報等の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態			
重要業績指標	現況	目標	P
・避難行動要支援者に対する個別計画の策定（避難行動要支援者台帳は整備済み）	調査中（H30）	策定（R4）	40
・県総合防災訓練、図上訓練の参加（再掲）	毎年度参加	毎年度参加	39
・発電機器の整備（ガス発電機、太陽光パネル自力型、発電機能付き自動車 等）（再掲）	0台（H30）	10台（R4）	39
・ケーブルテレビ通信網の強靱化（再掲）	FTTH 2993世帯（H30）76%	FTTH 3700世帯（R4）95%	39
・孤立想定集落への衛星携帯電話等の配備（再掲）	8機（H30）	15機（R4）	39
・那賀町減災コミュニケーションシステム設備更新（屋外子局、タブレット端末、バッテリー）（再掲）	完成（H30）現在運用中	随時更新	40
・アナログ移動系無線通信機器整備（再掲）	協議中（H30）	スプリアス対応完了（R4）	40
・「臨時情報」を活用した「防災対応」の計画策定（再掲）	防災計画に記載（R1）	随時修正	41
5-1) サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下による国際競争力の低下			
5-2) 社会経済活動、サプライチェーンの維持に必要なエネルギー供給の停止			
5-3) コンビナート・重要な産業施設の損壊、火災、爆発等			
5-4) 金融サービス等の機能停止により住民生活や商取引に甚大な影響が発生する事態			
重要業績指標	現況	目標	P
・簡易サービスステーションの整備（再掲）	0か所（H30）	1か所（R3）	43
・県総合防災訓練、図上訓練の参加（再掲）	毎年度参加	毎年度参加	43
5-5) 食料等の安定供給の停滞			
5-6) 農・工業用水の供給途絶に伴う、生産活動への甚大な影響			
重要業績指標	現況	目標	P
・農業用水路改良			
蔭谷用水路	L=300m（R1）	L=300m（整備完了R5）	44
横石用水路	L=400m（R1）	L=400m（整備完了R5）	44
雄用水路	L=500m（R1）	L=500m（整備完了R5）	44
西納用水路	L=300m（R1）	L=300m（整備完了R5）	44
中山用水路	L=500m（R1）	L=500m（整備完了R5）	44
北地用水路	L=200m（R1）	L=200m（整備完了R5）	44
・工業用水確保及び設備の耐震化、長寿命化	調査作業中（R1）	事業の実施（R4）	44
・緊急輸送道路に接続する町道等の橋梁、設置物の補強整備（再掲 ※詳細前述のとおり）			44
・町道改良工事（再掲 ※詳細前述のとおり）			44
・町道舗装補修工事	計画延長5,600m 補修済500m（R1）	工事推進中（R4）	44
・農業用ため池に関するデータベース整備・周知（再掲）	完了（H30）	随時修正（R5）	44
・物資拠点整備（プッシュ型支援に対応できる備蓄倉庫）（再掲）	2施設（避難所共用）（H30）	2施設（専用倉庫）（R4）	45
・那賀町防災広場及び周辺整備（再掲）	事業執行中（R1）	完成予定（R5）	
6-1) 電力供給ネットワーク（発電電所、送配電設備）や都市ガス供給、石油・LPガスサプライチェーン等の長期にわたる機能の停止			
6-2) 上水道等の長期間にわたる機能停止			
6-3) 汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止			
重要業績指標	現況	目標	P
・発電機器の整備（ガス発電機、太陽光パネル自力型、発電機能付き自動車 等）（再掲）	0台（H30）	10台（R4）	47
・水道施設耐震化・長寿命化（再掲）	未着手	調査設計（R4）	47
・農業用水路改良			47
・工業用水確保及び設備の耐震化、長寿命化	調査作業中（R1）	事業の実施（R4）	47
・農業集落排水施設、林業集落排水施設の耐震化、長寿命化（再掲）	未着手	調査設計（R4）	48
6-4) 陸・海・空の交通インフラの長期間にわたる機能停止			
6-5) 防災インフラの長期間にわたる機能不全			
重要業績指標	現況	目標	P
・緊急輸送道路に接続する町道等の橋梁、設置物の補強整備（再掲 ※詳細前述のとおり）			48
・町道改良工事（再掲 ※詳細前述のとおり）			49
・町道舗装補修工事	計画延長5,600m 補修済500m（R1）	工事推進中（R4）	49
・迂回路としての農林道の整備（再掲 ※詳細前述のとおり）			49

7-1) 地震に伴う市街地の大規模火災の発生による多数の死傷者の発生			
7-3) 沿線・沿道の建物倒壊に伴う閉塞等による交通麻痺			
7-4) ため池、防災インフラ、天然ダム等の損壊・機能不全や堆積した土砂の流出による多数の死傷者の発生			
7-5) 有害物質の大規模拡散・流出による県土の荒廃			
重要業績指標	現況	目標	P
・ 森林の荒廃抑制、適正管理(再掲 ※詳細前述のとおり)			51
・ 新規団員(女性班含む)の加入促進及び訓練の実施(再掲)	613人(うち女性班17人)	620人(うち女性班20人)(R5)	51
・ 救急車両・消防車両の更新(再掲)	毎年度更新	毎年度更新	51
・ 消防水利の確保(消火栓、防火水槽、消防道)(再掲)	順次整備(H30)	順次整備(R4)	51
・ 県総合防災訓練、図上訓練の参加(再掲)	毎年度参加	毎年度参加	51
・ 農業用ため池に関するデータベース整備・周知(再掲)	完了(H30)	随時修正	52
・ 木造住宅耐震化促進(再掲)	26戸(H30)	30戸(R4)	52
・ 老朽危険建築物(空き家等)除却戸数(再掲)	42戸	55戸	52
・ 老朽公共施設等解体撤去促進(再掲)	0施設	3施設	52
7-6) 農地・森林等の被害による県土の荒廃			
重要業績指標	現況	目標	P
・ 森林の荒廃抑制、適正管理(再掲 ※詳細前述のとおり)			53
・ 森林境界明確化面積実施率(再掲)	17.13%【7,225ha】(H30)	20.0%【10,177ha】(R4)	53
・ 間伐等森林整備面積(再掲)	786ha(H30)	900ha(R4)	53
・ 町産材の生産量	92,047㎡(H30)	200,000㎡(R4)	53
・ 土砂災害を発生させない森林保全整備(再掲)	未着手	5事業による森林整備	53
・ 農業用水路改良(再掲 ※詳細前述のとおり)			53
8-1) 大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態			
8-3) 広域地盤沈下等による広域・長期にわたる浸水被害の発生により復興が大幅に遅れる事態			
8-4) 貴重な文化財や環境的資産の喪失、有形・無形の文化の衰退・損失			
8-5) 基幹インフラの損壊により復旧・復興が大幅に遅れる事態			
重要業績指標	現況	目標	P
・ 那賀町クリーンセンター建設	工事施工中(R1)	完成(R1)・運用開始(R2)	55
・ 災害廃棄物集積場の確保	未選定(H30)	町内に数か所選定(R4)	55
・ 橋梁長寿命化修繕計画の更新	計画策定済み(H30)	毎年度更新(R4)	55
・ トンネル長寿命化修繕計画の更新	計画策定済み(H30)	毎年度更新(R4)	55
・ 老朽公共施設等解体撤去促進(再掲)	0施設	3施設	55
・ 県浸水対策工事に付随する町単独事業の実施(再掲)	事業執行中(H30)	事業完了(R3)	55
・ 県総合防災訓練、図上訓練の参加(再掲)	毎年度参加	毎年度参加	56
8-2) 地域コミュニティの崩壊、復興を支える人材等の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により復興できなくなる事態			
8-7) 速やかな復興に資する業務継続計画等の欠如による地域経済への甚大な被害			
重要業績指標	現況	目標	P
・ 自主防災会避難訓練の実施、資機材の充実	毎年度実施	毎年度実施	57
・ 被災者台帳システムの整備、導入	導入検討(R1)	導入・整備(R2)	58
・ 事前復興計画の策定	未策定(H30)	策定(R4)	58
・ 県総合防災訓練、図上訓練の参加(再掲)	毎年度参加	毎年度参加	57
・ 職員図上訓練の実施(再掲)	1回目実施(R1)	毎年度実施(R3)	57
・ 救急車両・消防車両の更新(再掲)	毎年度更新	毎年度更新	57
・ 消防水利の確保(消火栓、防火水槽、消防道)(再掲)	順次整備(H30)	順次整備(R4)	57
・ 消防団詰所改築	1施設(H30)完了	1施設(R4)	57
・ 公共施設・集会所等耐震化促進(再掲)	0施設	5施設(R4)	57
・ 新規団員(女性班含む)の加入促進及び訓練の実施(再掲)	613人(うち女性班17人)	620人(うち女性班20人)(R5)	57
8-6) 事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態			
重要業績指標	現況	目標	P
・ 地籍調査進捗率	27.02%(H30)	34.76%(R4)	58
・ 地籍調査事業の促進	事業継続中(R1)	事業の継続(R4)	58
・ 住家被害認定調査職員登録者数	2人(H30)	25人以上(R4)	59
・ 被災建築物応急危険度判定士の確保人数	6人(H30)	20人以上(R4)	59
・ 被災宅地危険度判定士の確保人数	12人(H30)	20人以上(R4)	59
・ 仮設住宅用地の確保、検討(建設可能戸数)	748戸(H30)	900戸(R4)	59
・ 被災者台帳システムの整備、導入(再掲)	導入検討(R1)	導入・整備(R2)	59
・ 事前復興計画の策定(再掲)	未策定(H30)	策定(R4)	59
・ 那賀町業務継続計画(BCP)の見直し	整備済み	随時修正	59
・ 職員図上訓練の実施	1回目実施(R1)	毎年度実施(R3)	59

リスクコミュニケーション分野			
重要業績指標	現況	目標	P
・「臨時情報」を活用した「防災対応」の計画策定（再掲）	防災計画に記載（R1）	随時修正	21
・要保護児童のリスク管理の実施（マニュアル整備）（再掲）	未整備	整備（R4）	34
・職員図上訓練の実施（再掲）	1回目実施（R1）	毎年度実施（R3）	36
・事前復興計画の策定（再掲）	未策定（H30）	策定（R4）	58
・自主防災会避難訓練の実施、資機材の充（再掲）	毎年度実施	毎年度実施	57

人材育成分野			
重要業績指標	現況	目標	P
・防災士登録者数（再掲）	57人（R1）	65人（R5）	20
・新規団員（女性班含む）の加入促進及び訓練の実施（再掲）	613人（うち女性班17人）	620人（うち女性班20人）（R4）	20
・県総合防災訓練、図上訓練の参加（再掲）	毎年度参加	毎年度参加	29
・アマチュア無線資格者の確保（再掲）	198人（H30）	220人（R4）	29
・職員図上訓練の実施（再掲）	1回目実施（R1）	毎年度実施（R3）	36
・徳島県災害マネジメント総括支援員研修への参加（再掲）	参加済み	毎年度受講職員の派遣	36
・自主防災会避難訓練の実施、資機材の充実（再掲）	毎年度実施	毎年度実施	57
・住家被害認定調査職員登録者数（再掲）	2人（H30）	25人以上（R4）	59
・被災建築物応急危険度判定士の確保人数（再掲）	6人（H30）	20人以上（R4）	59
・被災宅地危険度判定士の確保人数（再掲）	12人（H30）	20人以上（R4）	59

官民連携分野			
重要業績指標	現況	目標	P
・簡易サービスステーションの整備（再掲）	0か所（H30）	1か所（R3）	32
・県総合防災訓練、図上訓練の参加（再掲）	毎年度参加	毎年度参加	36
・自主防災会避難訓練の実施、資機材の充実（再掲）	毎年度実施	毎年度実施	57

長寿命化分野			
重要業績指標	現況	目標	P
・学校施設の耐震化率（再掲）	100%	100%	19
・社会福祉施設等耐震化促進（再掲）	0箇所	1箇所（R4）	19
・公共施設・集会所等耐震化促進（再掲）	0事業	6事業完了（R4）	19
・公共施設等の耐震化率（再掲）	75.8%（H30）	80.0%（R5）	19
・老朽公共施設等解体撤去促進（再掲）	0施設	3施設（R5）	21
・救急車両・消防車両の更新（再掲）	毎年度更新	毎年度更新	21
・緊急輸送道路に接続する町道等の橋梁、設置物の補強整備（再掲 ※詳細前述のとおり）			21
・アナログ移動系無線通信機器整備（再掲）	協議中（H30）	スプリアス対応完了（R4）	24
・町道改良工事（再掲 ※詳細前述のとおり）			27
・水道施設耐震化・長寿命化（再掲）	未着手	調査設計（R4）	27
・那賀町減災コミュニケーションシステム設備更新（屋外子局、タブレット端末、バッテリー等）（再掲）	完成（H30）運用中	随時更新	29
・ケーブルテレビ通信網の強靱化（再掲）	FTTH 2993世帯（H30）76%	FTTH 3700世帯（R4）95%	29
・消防団詰所改築（再掲）	1施設（H30）完了	1施設（R4）	30
・農業集落排水施設、林業集落排水施設の耐震化、長寿命化（再掲）	未着手	調査設計（R4）	33
・公共施設（指定避難所）のトイレ設備洋式化（再掲）	35.35%	50.0%（R4）	33
・農業用水路改良（再掲 ※詳細前述のとおり）			44
・工業用水確保及び設備の耐震化、長寿命化（再掲）	調査作業中（R1）	施設の選定（R4）	44
・那賀町クリーンセンター建設（再掲）	工事施工中（R1）	完成（R1）・運用開始（R2）	55
・橋梁長寿命化修繕計画の更新	計画策定済み（H30）	毎年度更新（R4）	55
・トンネル長寿命化修繕計画の更新	計画策定済み（H30）	毎年度更新（R4）	55

過疎対策分野			
重要業績指標	現況	目標	P
・緊急輸送道路に接続する町道等の橋梁、設置物の補強整備（再掲 ※詳細前述のとおり）			21
・森林の荒廃抑制、適正管理（再掲 ※詳細前述のとおり）			23
・アナログ移動系無線通信機器整備（再掲）	協議中（H30）	スプリアス対応完了（R4）	24
・孤立想定集落への衛星携帯電話等の配備（再掲）	8機（H30）	15機（R4）	24
・発電機器の整備（ガス発電機、太陽光パネル自立型、発電機能付き自動車等）（再掲）	0台（H30）	10台（R4）	24
・迂回路としての農林道の整備（再掲 ※詳細前述のとおり）			27
・ヘリポート整備（再掲）	調査設計（R2）	1施設（R3）	28
・避難所物資の整備（簡易ベッド、毛布等寝具）（再掲）	簡易ベッド3台 毛布879枚	簡易ベッド80台 毛布1,000枚（R4）	34